

原発不明がんと診断された方に

Q&Aでわかる 原発不明がんの話



監修

千葉大学大学院医学研究院 臨床腫瘍学

教授 **滝口 裕一** 先生

はじめに

原発不明がんと診断されたあなたへ

原発不明がんとは、がんの^{げんぼつそう}原発巣（初めにがんができた部位）がわからないがんのことをいいます。

「原発巣がわからない」というと、不安を感じることもあるかもしれません。しかし原発不明がんは診療の一分野として認知されており、治療法の研究も進められています。原発部位が不明でも、治療法が不明なわけではありません。

この小冊子では、原発不明がんと診断された患者さんに、原発不明がんとはどのような病気なのか、診断から治療の流れ、主な治療法や治療中のケアなどについてご紹介しています。

病気と向き合い乗り越えていくためには、これから受ける治療やケアなどについてよく理解しておくことが大切です。この小冊子を、担当医と治療の進め方などを話し合うときの参考資料としてぜひ活用してください。

そして、医師や医療スタッフ、ご家族とともに、勇気をもって治療に取り組んでいきましょう。



目次

はじめに	2
1 原発不明がんについて	
原発不明がんとは、どんな病気ですか?	4
どのような症状が現れますか?	6
原発巣がわからないのは、どうしてですか?	7
2 原発不明がんの検査と診断	
原発不明がんの診断では、どんな検査が行われますか?	8
3 原発不明がんの治療	
治療方針は、どのように決められますか?	10
治療法には、どのようなものがありますか?	11
薬物療法とは、どのような治療法ですか?	12
放射線療法とは、どのような治療法ですか?	12
緩和ケアとは、どのような治療ですか?	13
4 記入ページ	14

1 原発不明がんについて

■ 原発不明がんとは、どんな病気ですか？

転移したがんであることは判明していて、最初にがんが発生した部位(原発巣)がわからないがんのことをいいます。

がんは、最初に発生した部位(原発巣)から、離れた部位へと転移する性質があります。原発不明がんは、転移したがんであることはわかっている、最初にどこの部位に発生したか、詳しい検査を行ってもわからないがんを総称したものです。

原発不明がんでは、さまざまな種類のがんが含まれているため、病気の状態はひとり一人異なります。また、通常のがんの転移とは異なる特徴があります。日本での罹患数(1年間に診断された患者さんの数)は約7,000人で、がん全体の1~5%と推定されています。女性に少し多い傾向があり、年齢では65歳以上の方に多く認められます。

通常のがんの転移とは異なる特徴

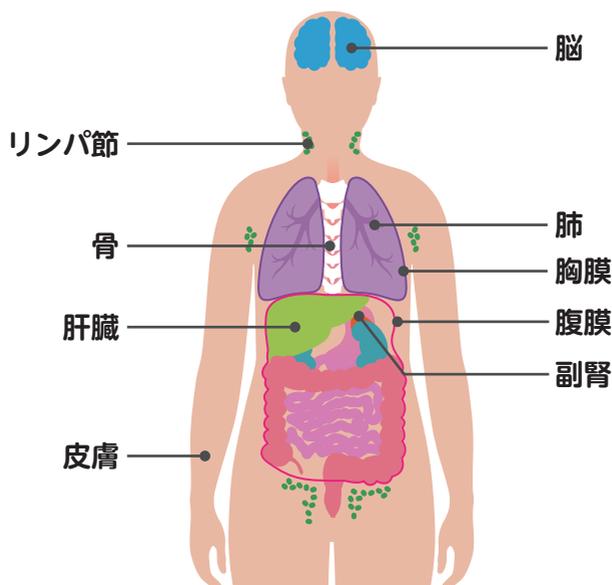
	通常のがんの転移	原発不明がん
原発巣	原発巣が判明している	原発巣がわからない
主な転移臓器	肺、肝臓、骨、脳など	大半に、複数の臓器への転移がある(5ページ参照)
治療法	原発巣に準じた治療法	特定の治療法があるグループとその他のグループに分けられる(10ページ参照)

安藤正志: 原発不明がん~どのように取り扱えば良いのか、診断から治療までの流れ~, p9, 医学と看護社, 2021より作成

日本臨床腫瘍学会編: 原発不明がん診療ガイドライン 改訂第2版, p2-4, 南江堂, 2018
国立がん研究センターがん対策研究所編: 平成31年 全国がん登録 罹患数・率 報告, p57, 厚生労働省健康局がん・疾病対策課発行, 2022
安藤正志: 原発不明がん~どのように取り扱えば良いのか、診断から治療までの流れ~, p10-11, 医学と看護社, 2021

原発不明がんが見つかる部位

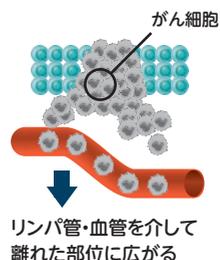
原発不明がんが見つかる部位（臓器）で多いのは、リンパ節、肝臓、骨、肺などです。1つの臓器だけの場合もありますが、複数の臓器に広がっていることも多くあります。



Hess KR, et al. Clin Cancer Res. 5: 3403-3410, 1999より作成

がんの転移と原発不明がん

- 転移とは、がん細胞が原発巣から血管やリンパ管の中に入り込み、流れによって運ばれた離れた臓器で腫瘍を形成することをいいます。
- リンパ液の流れが集まる「リンパ節」や血液の流れが多い「肝臓」「骨」「肺」などの臓器は、がんが転移しやすい部位として知られています。原発不明がんも、これらの部位で多く見つかっています。



1 原発不明がんについて

■どのような症状が現れますか？

患者さんによって異なります。転移した臓器に関連した症状が出る場合もありますが、症状がほとんどない場合もあります。

原発不明がんでは、全員に共通する特徴的な症状はなく、がんが転移した部位によって現れる症状が異なります。

たとえば、リンパ節に転移している場合は、首のまわり(頸部^{けいぶ})、わきの下(腋窩部^{えきかぶ})、足の付け根(鼠径部^{そけいぶ})などに、しこりができることがあります。骨に転移している場合は、痛みやしびれ、骨折が起こりやすくなります。ただし、自覚症状がほとんどない場合も多く、健康診断や他の病気の検査で、偶然発見されることも珍しくありません。



転移した部位と主な症状

転移した部位	主な症状
首のまわり、わきの下、 足の付け根のリンパ節	リンパ節の腫れ・しこり (通常は痛みを伴わない)
骨	痛み、しびれ、骨折(病的骨折)
胸膜(肺をおおう膜)・ 腹膜(腹部の臓器をおおう膜)	胸水(肺のまわりに水が溜まる) 腹水(お腹の中に水が溜まる)
肺・肝臓	(通常は進行するまで無症状)

■原発巣がわからないのは、どうしてですか？

主な原因としては、次のようなことが考えられます。

- ① がんが、非常に小さい段階で転移を起こし、さらに原発巣が自然に消えた（精巣発生 of 胚細胞腫瘍など）
- ② 検査で見つけにくいところに、原発巣がある（小腸がん、虫垂がんなど）
- ③ 診断時に広い範囲にがんが広がっていて、原発巣を見つけるのが困難（すい臓がん、胆道がんなど）
- ④ がんを発生させる組織が、本来はないはずの臓器にできて、がんになった（子宮内膜組織が子宮以外の部位に入り込んだ場合など）

がんの中には①のように、非常に小さいうちから転移するものや、まれに原発巣が消えるものがあります。また、②③のように、検査で見つけるのが困難な部位に発生したり、診断時にがんが広い範囲に広がっている場合も、原発巣の判明が困難となる原因になることがあります。



ひとくちメモ

原発不明がんの頻度は、画像診断や病理診断の技術とも大きくかかわっています。近年、画像検査の診断技術が進歩したことで、これまでは発見しにくかった体の奥の小さながんも見つかることが増えてきました。これにより、原発不明がんの頻度は減少しています。

2 原発不明がんの検査と診断

■ 原発不明がんの診断では、どんな検査が行われますか？

入念な診察と画像検査で原発巣の手がかりを探します。さらに病理検査で、がん細胞の性質を詳しく調べます。

まずは病歴の聞き取りを含めた詳しい問診や診察で、原発巣の手がかりを探します。胸部X線やCT、女性ではマンモグラフィによる乳房の画像検査を行って、がんがある部位や広がりなどを調べます。さらに、がんの組織を「生検」で採取し、「病理検査」でがん細胞のタイプ（組織型や性質）を詳しく調べます。病理検査は、原発巣の特定だけでなく、今後の治療法を選択するうえでも大切です。これらの検査を受けても原発巣が特定できない場合は、「原発不明がん」と診断され、必要な治療へと進みます。



原発不明がんの診断に必要な検査の種類

① 問診・診察 各種の検査で原発巣を探索します

- 詳しい病歴の聴取(家族歴も含みます)
- 身体所見を確認
(頭頸部、乳房、婦人科領域、泌尿器科領域の診察/
直腸診を含みます)
- 血液検査・尿検査(腫瘍マーカーや細胞診を含みます)
- 便潜血検査



② 画像検査 がんがある部位や広がりを確認します

- 胸部レントゲン、胸部および腹部・骨盤CT、MRI
- 女性はマンモグラフィ・乳房超音波検査
- 必要に応じてPET検査や内視鏡検査(胃カメラ
や大腸カメラ)を追加



③ 病理検査 がん細胞のタイプ(組織型や性質)を調べます

- 病理医が、がん細胞の組織型や性質を詳しく調べます。
- 原発巣を推定するために、免疫組織染色マーカーによる組織検査が行われます。必要に応じて遺伝子検査や染色体検査が行われることもあります。



がん細胞の組織型について

組織型とは、がん細胞の形やがん細胞が集まった組織の状態から、がんを分類したものをいいます。原発不明がんは、「高・中分化腺がん」「低分化腺がん、未分化がん」「扁平上皮がん」「神経内分泌腫瘍」「低分化悪性新生物」の5つのタイプに分けられます。このうち、もっとも多いのが「高・中分化腺がん」で、全体の約60%を占めています。

3 原発不明がんの治療

■治療方針は、どのように決められますか？

原発巣が不明でも、あるがんからの転移が強く疑われる場合は、そのがんに基づいた治療を行うことが基本です。治療方法は、「特定の治療法があるグループ」かどうかを見極めたうえで、患者さんの状態に合った治療法が選択されます。

原発不明がんの治療方法は、がんの広がり方やがん細胞の組織型などから、「特定の治療法があるグループ」と「それ以外のグループ」に分けられます。

「特定の治療法があるグループ」は、原発不明がん全体の15～20%を占めるとされ、このグループに当てはまる患者さんについては、外科手術や放射線療法を含め、個々の状態に応じた治療法を行うことが勧められています。

「それ以外のグループ」の患者さんについては、年齢や全身状態、診断時に推定される原発巣などを考慮したうえで、お薬による「薬物療法」や症状を和らげることを目的とした「緩和ケア」が行われます。

どちらの場合も、原発巣を調べるための過剰な検査で治療開始の時期が遅れないことが大切で、長くても1ヵ月以内には治療を開始することが望ましい、と考えられています。



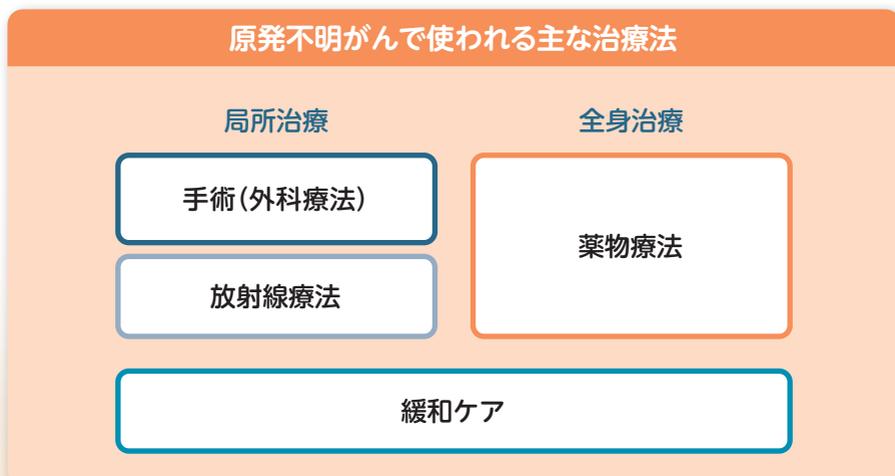
■治療法には、どのようなものがありますか？

原発不明がんの治療法は、薬物療法による全身治療が中心となります。また、特定の治療法があるグループについては、手術や放射線療法による局所治療が行われることも多くあります。

がんの治療法には、局所治療である「手術」や「放射線療法」と、全身に作用する「薬物療法」があります。

転移によって見つかる原発不明がんでは、がん細胞が全身に広がっている状態と考えられるため、「薬物療法」を中心とした治療が進められます。また、骨への転移によって痛みが生じるような場合は、「緩和ケア」を目的として放射線療法が行われることもあります。

特定の治療法があるグループの患者さんでは、手術、放射線療法、薬物療法の中から、単独または組み合わせた治療が選択されます。



3 原発不明がんの治療

■薬物療法とは、どのような治療法ですか？

薬剤を使って、がん細胞の増殖を抑えたり消滅させることを目的とした治療法です。薬が体のすみずみまで行き渡ることによって、全身に広がったがんに対しても作用を示します。

薬物療法は、薬を使って行う全身的な治療で、手術による治療が難しい患者さんや、全身にがんが広がっている患者さんに対して行われます。

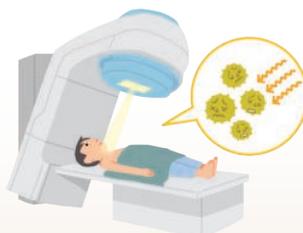


国立がん研究センター がん情報サービス「薬物療法-もっと詳しく」
国立がん研究センター 希少がんセンター「原発不明がん」

■放射線療法とは、どのような治療法ですか？

高エネルギーのX線などを使って、がん細胞を死滅させたり増殖を抑える治療法です。痛みなどの症状を和らげる治療としても用いられます。

放射線療法は、がん細胞を攻撃してがんの進行を遅らせたり、骨に転移したがんの痛みを和らげるなど症状を軽減する目的で使われます。



国立がん研究センター がん情報サービス「放射線治療の実際」
国立がん研究センター 希少がんセンター「原発不明がん」

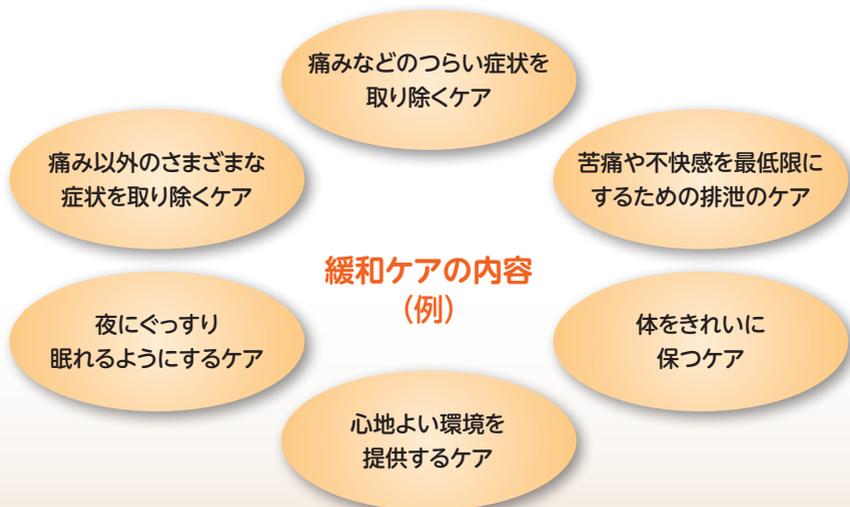
■緩和ケアとは、どのような治療ですか？

がんに伴う体と心の痛みを和らげ、生活やその人らしさを大切に
する治療です。

がんの療養中は、痛みやだるさ、息苦しさ、といった体の不調が日常生活を妨げることがあります。がん医療における緩和ケアとは、がんに伴う体と心の痛みを和らげ、生活やその人らしさを大切にする治療法です。

緩和ケアは、患者さんがどのような病状であっても、どのような時期であっても受けることができます。特に病気の進行が早い原発不明がんの場合は、早い時期から緩和ケアを始めることが勧められます。

緩和ケアについて話を聞きたいときは、担当医や看護師に相談してください。



特定非営利活動法人 日本緩和医療学会 緩和ケア.net 「緩和ケアってなに?」より作成
<https://www.kanwacare.net/forpatient/whatis/>

日本臨床腫瘍学会編：原発不明がん診療ガイドライン 改訂第2版，p69-73，南江堂，2018

メモ



A series of horizontal dotted lines spanning the width of the page, providing a template for handwritten notes.

確認ポイント

治療を受ける前に知っておきたい内容を下記にまとめました。
受診の際に担当医に確認し、忘れないように書きとめておく
よいでしょう。

- 必要な検査項目と、その結果からわかったこと

- 今後の治療方針について（治療内容と進め方など）

- 生活への影響（入院の必要性、副作用への対応、生活上の注意点など）

- その他（医療費、緊急時の連絡先など）

■がんに関する情報が得られる公的情報サイトのご紹介

国立がん研究センター

がん情報サービス <https://ganjoho.jp>



医療機関名：

担当医師名：

小野薬品工業株式会社 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社